

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 6月26日更新

事務事業名		ふれあい館子育て支援センター運営事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	健康福祉部	課長名 中嶋 万喜
	施策	19 子どもを見守り、育てる地域づくり				所属課	子育て支援課	担当者名 栗木 清智
	基本事業	58 地域における子育て支援				所属班	子ども保育班	(内線) 2316
予算科目	会計一般	款 3	項 2	目 4	事業連番 10586	法令根拠	合志市ふれあい館子育て支援センター条例	成果優先度評価結果 : ⑩ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	子育て家庭の支援活動として相談事業、情報提供、子育てサロン、子育て講座、子育てサークルの育成等を行う。(合志市社協へ事業委託) 少子化、核家族化が進行するなかで、地域の子育て家庭に対して育児支援等を行うため、平成14年からふれあい館で地域子育て支援センターを実施した。現在、地域子育て支援拠点事業の中に組み込まれた事業となっている。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	①事業計画打合せ ②事業施行伺い ③委託契約伺い ④委託契約締結 ⑤実績報告書・請求書受付、審査 ⑦支払い事務(支出負担行為・支出命令書)
【主な予算費目】	委託料 8,400千円
【意見や要望】	子育て支援事業について更なる充実を望む声がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	地域子育て支援センターの運営事業を委託により実施した。利用延べ人数 4,784人	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 地域子育て支援センターの運営事業を委託により実施する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 箇所	予算の主な増減の理由 箇所: 委託料見直しによる増額。
→ ア: 地域子育て支援センター事業の設置数		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	小学校第6年生までの児童とその保護者。	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
		→ ア: 小学校第6学年までの児童数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	安心して子育てができる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件
		→ ア: 利用者件数
		イ: 相談件数
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
事業実施をすることでどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数と相談件数として設定した。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込	
① 活動指標	ア 箇所		1	1	1	1	1	1	1	1	
② 対象指標	ア 人		7,348	7,554	7,554	8,149	8,149	8,149	8,149	8,149	
③ 成果指標	ア 件		4,620	6,108	6,108	4,784	4,784	4,784	4,784	4,784	
	イ 件		1,045	103	100	57	100	100	100	100	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円		3,725	3,008	3,283	3,360	3,360	3,360	3,360
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円		3,796	4,513	4,238	5,040	5,040	5,040	5,040
		(A) 事業費計	千円	0	7,521	7,521	7,521	8,400	8,400	8,400	8,400
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	0	288	185	282	185	185	185	185
人件費	正規職員従事人数	人	0	3	3	3	3	3	3	3	
	延べ業務時間	時間	0	70	45	70	45	45	45	45	
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	7,809	7,706	7,803	8,585	8,585	8,585	8,585	

事務事業名	ふれあい館子育て支援センター運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 目標量は概数であるため、子育て等に関する相談に応じることができ、子育ての不安感、負担感の解消に向けて取り組むことができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 昨年度の実績値を設定しているため達成は見込まれる。また、地域に出向いての事業も実施できているので達成すると見込まれる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 より啓発を行い、利用者の増加を図る。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業が無い。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 事業に必要な経費のみを計上している。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 最少の人員でやっております削減できない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 子育て家庭等への支援事業を実施しており適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国が推進している事業であるため、役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

順調に事業が実施できている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					